



2021年10月29日

各 位

上場会社名 電源開発株式会社
 代表者 代表取締役社長 社長執行役員 渡部 肇史
 (コード番号 9513)
 問合せ先責任者 広報部広報室 課長 常岡 信玄
 (TEL 03-3546-2211)

2022年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

2021年4月30日に公表しました2022年3月期通期連結業績予想及び2021年6月22日に公表しました2022年3月期通期個別業績予想を修正しましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	842,000	59,000	50,000	34,000	185.74
今回修正予想(B)	990,000	44,000	41,000	30,000	163.89
増減額(B-A)	148,000	▲ 15,000	▲ 9,000	▲ 4,000	
増減率(%)	17.6	▲ 25.4	▲ 18.0	▲ 11.8	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	909,144	77,775	60,903	22,304	121.85

2022年3月期通期個別業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	575,000	▲ 1,000	37,000	39,000	213.06
今回修正予想(B)	706,000	▲ 22,000	18,000	26,000	142.04
増減額(B-A)	131,000	▲ 21,000	▲ 19,000	▲ 13,000	
増減率(%)	22.8	—	▲ 51.4	▲ 33.3	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	589,915	77,854	114,041	15,532	84.85

修正の理由

2022年3月期の業績予想については、2021年10月以降において、電気事業における火力の燃料価格及び卸電力取引市場価格の上昇や、石炭価格の高騰による連結子会社での石炭販売収入の増加等により売上高の増加を見込む一方、火力の燃料費の増加や一部発電所の設備トラブルによる影響、及び小売事業者向け電力販売における卸電力取引市場からの電力調達価格の上昇等による減益を見込むことから、2021年4月30日(個別は2021年6月22日)に公表した2022年3月期の業績予想値より増収減益となる見通しです。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想と異なる可能性があります。

以 上

[主要諸元 (通期)]

			前回公表予想 (A)	今回修正予想 (B)
電気事業	水力	販売電力量(億kWh)	91	98
		出水率(%)	100	103
	火力	販売電力量(億kWh)	460	467
		設備利用率(%)*1	65	65
	風力	販売電力量(億kWh)	11	11
	その他*2	販売電力量(億kWh)	154	150
海外事業		販売電力量(億kWh)	108	121
為替		為替レート(円/ドル)※12月末レート	105.00	105.00
		為替レート(円/タイバーツ) ※12月末レート	3.60	3.60

*1 J-POWER (個別) 火力の設備利用率

*2 卸電力取引市場等から調達した電力